

# 障害児地域交流推進モデル事業

教育委員会資料1

特別支援教育課

平成23年8月4日

## 課題

- 障害のある児童生徒に対する地域の理解促進と特別支援教育の推進
- 個別の相談記録手帳(かがやき手帳)を全県で活用するための地域での検証

## 目的

□仙北市への大曲養護学校分教室設置に向けて、障害のある児童生徒との交流及び共同学習などを通して、障害児者の理解を促進する。また、かがやき手帳の活用と効果的な運用方法を図るための実証研究を行う。

## 事業概要

### 大曲養護学校

- ・児童生徒との交流推進
- ・障害幼児への支援

### 仙北市(モデル地域)

- ・個別の相談記録手帳(かがやき手帳)の活用

### 特別支援教育課

- ・地域における特別支援教育の推進

## 交流推進モデル事業運営会議

第1回 平成23年6月8日(水) 仙北市角館交流センター

委員：小山田委員(秋田県医師会会長)

斎藤委員(秋田大学客員教授)など10名

### 特別支援教育指導員(非常勤職員)の活用

藤嶋 暢男(63歳)

(総合教育センター指導主事、仙北市立角館西小学校長など歴任)

### 【職務内容】

- 大曲養護学校と仙北市との交流活動の推進
  - ・交流先依頼、各関係機関との連絡調整
- 障害のある子どもの保護者へのかがやき手帳の配布
  - ・仙北市小中学校長会、保育園長会などでかがやき手帳の趣旨説明を実施。
  - ・保育園、小中学校へのかがやき手帳配布のための訪問実施

### 大曲養護学校と仙北市の幼児児童生徒や地域との交流

#### ○学校等との交流

- (農耕班) 角館中2年生徒と檜木内川桜並木の施肥作業
- (小学部) 角館小学校特別支援学級との交流
- (高等部) 角館南高等学校との音楽演奏交流(和太鼓演奏)
- (寄宿舎) 寄宿舎七夕花火会への招待(ドレミの会他) など

#### ○地域との交流

- (清掃班) ボランティア団体(角館ねっこの会他)との檜木内川桜並木の清掃活動
- (小学部) 児童が作成したカレンダーを施設や学校に配布
- (中学部) 老人ホームでの歌や劇、合奏等の披露
- (高等部) 田沢湖を美しくする会との田沢湖畔の清掃活動 など

## 一事業目的一

発達障害等の生徒が在籍する県立高等学校に、学校生活や学習上の支援を行うサポーターを配置し、より豊かな高校生活を送ることができるよう特別支援教育の支援体制のあり方について調査研究する。

## 一人一人の特別な教育的ニーズに対応する教育の推進

## 高等学校校内支援体制の整備

### 【事業内容】

- ・学習支援サポーター配置
- ・打合せ(事業内容説明)
- ・校内委員会  
(実態把握、支援内容確認、個別の指導計画の作成、年間計画の作成 等)
- ・校内研修会
- ・事業評価会議(仮)

## 一県立高等学校へ非常勤職員を派遣一



- ◇学習支援サポーター  
各地区1校 各1名 計3名
- 小坂高校
  - 五城目高校
  - 雄勝高校

### 〔職務内容〕

- 対象生徒への個別的な支援
    - ・学習面(教科等)
    - ・心理的安定や適応促進
    - ・生活面・安全面
  - 教材作成等
  - 打合せ、諸会議への出席
- ※主として学習上・行動上の困難をサポート

\*教育専門監を派遣しての校内委員会・研修会を実施 \*サポーターのスキルアップ研修会を実施